

令和4年度 LINE を活用したアンケート 調査結果

「災害時の情報発信ツール(屋外スピーカー)や防災に関する意識調査について」

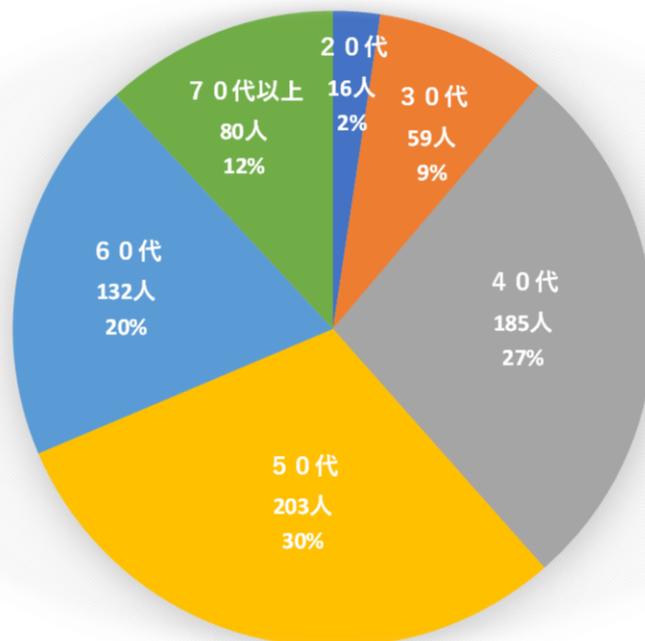
| | |
|-----|---|
| テーマ | 災害時の情報発信ツール(屋外スピーカー)や防災について |
| 目的 | 災害時に市民の皆さまがどのような方法で緊急情報を入手しているかなどを確認し、今後の災害時における情報発信の改善につなげていくために実施します。 |

【調査期間】 令和4年6月22日(水)～7月6日(水)午前8時
 【対象者数】 20,249名
 (福島市公式 LINE 友だち登録者のうち、受信設定が市内かつ20代以上のアンケート同意者)
 【回答者数】 677名
 【回答率】 3.3%

問1 あなたの年齢についてお聞きします。

| | |
|-------|------|
| 20代 | 16人 |
| 30代 | 59人 |
| 40代 | 185人 |
| 50代 | 203人 |
| 60代 | 132人 |
| 70代以上 | 80人 |

<回答者数:675人>



【危機管理室】

40～60代の方に、多く回答していただきました。防災に関して強い意識があることがわかりました。

問2

お住いの地域はどちらですか。

| | | | |
|------|-----|-------------|------|
| 中央地区 | 95人 | 北信地区 | 91人 |
| 渡利地区 | 43人 | 吉井田地区 | 51人 |
| 杉妻地区 | 32人 | 信夫地区 | 76人 |
| 清水地区 | 85人 | その他の地区（問8へ） | 167人 |
| 東部地区 | 36人 | | |

<回答者数:676人>

問3

防災用の屋外スピーカーが、設置されていることを知っていますか。

| | |
|-----------|------|
| 知っている | 271人 |
| 知らない（問8へ） | 290人 |

<回答者数:561人>

【危機管理室】

屋外スピーカーが設置してある地域でも、知らない方が多くいらっしゃるようです。屋外スピーカー設置について、改めてお知らせする必要があることがわかりました。

問4

屋外スピーカーから情報を収集していますか。

| | |
|--------------------|------|
| 収集している | 93人 |
| 収集していない | 152人 |
| 近くに屋外スピーカーがない（問8へ） | 79人 |

<回答者数:324人>

問5

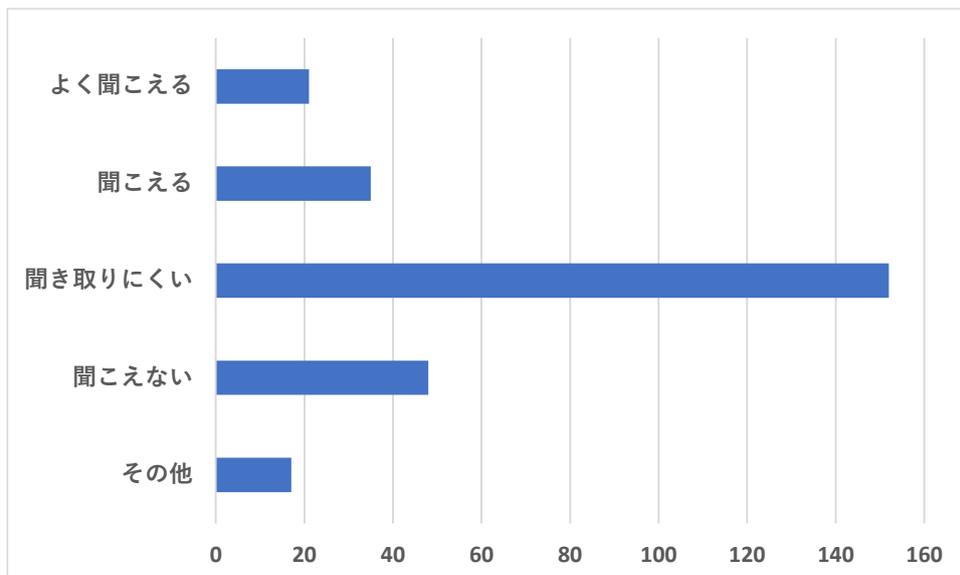
屋外での放送の聞こえ具合はどうですか。

| | |
|---------|------|
| よく聞こえる | 21人 |
| 聞こえる | 35人 |
| 聞き取りにくい | 152人 |
| 聞こえない | 48人 |
| その他 | 17人 |

※「その他」

- 聞いたことがない
- 気にしたことがない
- 災害が起きそうなときは情報収集のため、屋外にいない

<回答者数:273人>



問5で「聞き取りにくい」や「聞こえない」を選択した方

屋外で、放送を聞き取れなかった原因と思われることは何ですか。(複数回答可)

| | |
|------------|------|
| 風が吹いていたため | 27人 |
| 雨が降っていたため | 25人 |
| 反響して聞き取れない | 105人 |
| 音量が低い | 68人 |
| 放送内容が早口だ | 7人 |
| その他 | 59人 |

※「その他」

- 繰り返し放送が必要
- 機械の音が聞き取りにくい
- 交通騒音で聞こえない
- 飼い犬が放送に反応して吠える

<回答者数:291人>

【危機管理室】

大きな建物や山に反響して聞き取れない方が、多くいらっしゃるようです。屋外スピーカーの、放送の仕方を工夫する必要があることがわかりました。

問6

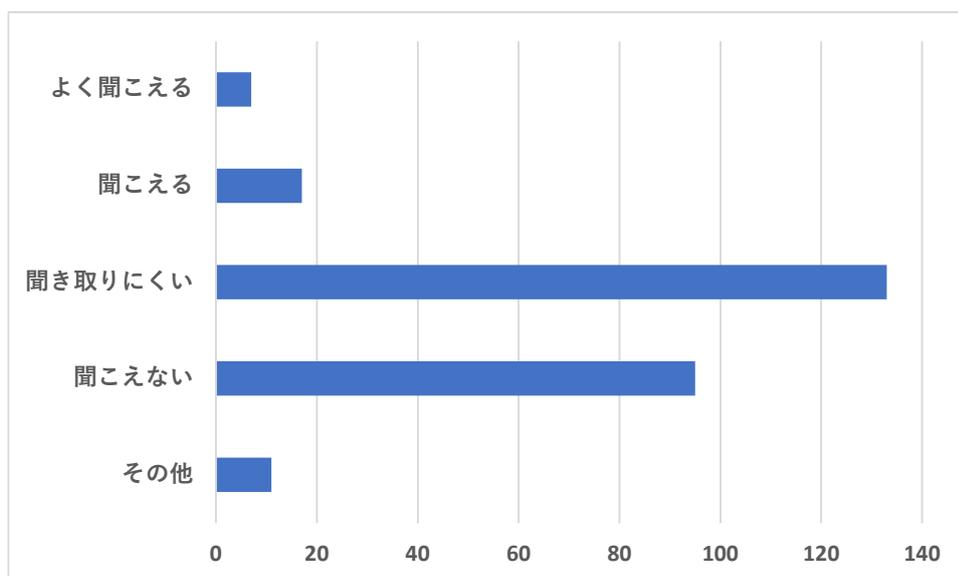
屋内(自宅)での放送の聞こえ具合はどうか。

| | |
|---------|------|
| よく聞こえる | 7人 |
| 聞こえる | 17人 |
| 聞き取りにくい | 133人 |
| 聞こえない | 95人 |
| その他 | 11人 |

※「その他」

- 聞いたことがない
- 知らない
- 1回しか放送しないため聞き逃してしまう
- その機会があったのかどうかもわからない

<回答者数:263人>



【危機管理室】

屋内(自宅)では、ほぼ聞き取れなかったり、聞こえないことがわかりました。

問7

屋外スピーカーからの放送内容についてお答えください。

| | |
|--------------------------------|------|
| これまでどおりでよい (防災情報、コロナウイルスの注意喚起) | 75人 |
| 防災情報のみでよい | 137人 |
| 屋外スピーカーの放送は不要 | 31人 |
| その他 (もっと放送内容を増やした方がよい等) | 15人 |

<回答者数:258人>

※「その他」

- テスト放送が多すぎるため、かえって注意をはらわなくなる
- アナウンスの滑舌を良く、正しいアクセントにする
- 外で遊ぶ子どもへ帰宅を促す(17時の時報)
- 緊急地震速報発令時は、不要(携帯電話に緊急地震速報発報の機能が付いている)
- 地震発生時、パニックになるのを防ぐために、より早い放送、停電状況や避難場所など現状を伝えて欲しい
- 町内会に入会していないので、イベントの案内、ペットの迷子等なども放送して欲しい

【危機管理室】

屋外スピーカーの放送は、警報や避難情報及び週1回のテスト放送に絞り、放送の重要性を高めることが必要であることがわかりました。

問7で「屋外スピーカーの放送は不要」を選択した方

屋外スピーカーの放送は不要と思われる理由は何ですか。(自由記載)

- 聞こえないから
- スマートフォンの情報で十分
- 何を言っているのかわからないものを流されても不安になるだけ
- 消防車を含む広報車の巡回の方が効果的
- 全く内容が聞き取れないので、無駄に感じます
- 聞こうとしても放送が1回で終わり聞き取りもしにくい
- 大雨などの本当に必要な時に、聞こえない
- 近ければ反響して聞き取れないし、屋内は聞こえない
- きちんと聞こえないものに価値がない
- 他の手段で取得できる

<回答者数:27人>

問8

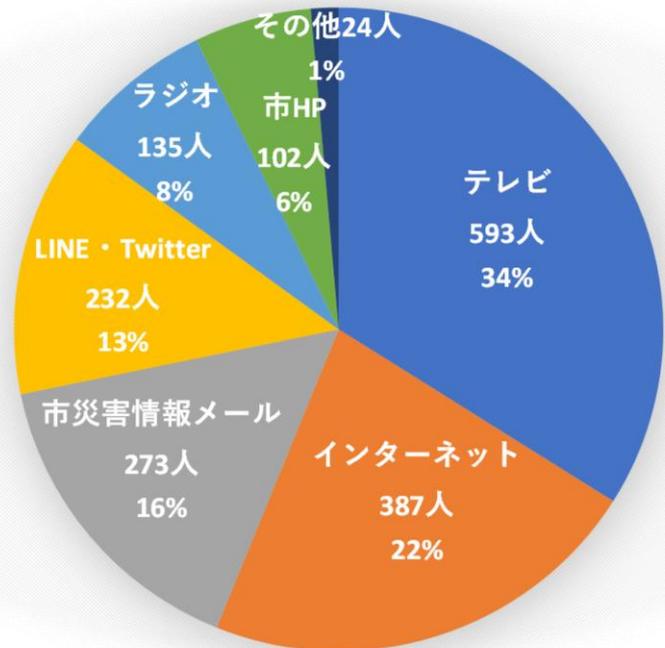
令和元年東日本台風(台風19号)の際、災害時に利用した情報取得方法はどれでしたか。(複数選択可)

| | |
|--------------|------|
| テレビ | 593人 |
| インターネット | 387人 |
| 市災害情報メール | 273人 |
| LINE・Twitter | 232人 |
| ラジオ | 135人 |
| 市HP | 102人 |
| その他 | 24人 |

<回答者数:1,746人>

※「その他」

- ヤフー天気アプリ
- ウェザーニューズ
- ユーチューブのライブカメラ
- 河川ライブカメラ
- 消防団の巡回広報
- 新聞
- 友人、知人からの連絡



【危機管理室】

災害時は、テレビやインターネットにより、多くの方が情報を取得していることが分かりました。市災害情報メールや LINE・Twitter を利用している方も合わせると、インターネットや携帯電話網への情報発信の重要性を感じました。

問9

防災全般について、ご意見等があれば記入してください。(自由記載)

※主な内容

- 災害時の地域活動の必要性について啓発が必要
- 治水工事や避難所などのインフラ整備
- 災害時の広報車による地域巡回の重要性
- 市 SNS からの情報発信内容の多様化
- 市 LINE 配信回数の精査
- 屋外スピーカーの音量や音質、回数の改善
- 河川の土砂撤去や草刈りなどの氾濫対策
- 高齢者や障がい者の避難対策
- 市民の防災意識向上対策

【危機管理室まとめ】

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。
回答数から、防災への取り組みについて、市民の皆さまの関心の高さを実感できました。
今回お寄せいただきましたデータをもとに、屋外スピーカーの運用方法をはじめ、日頃からの災害情報発信などを検討させていただきます。
今後も、市民の皆さまからの貴重なご意見を参考にしながら、様々な視点から防災への取り組みを推進していきます。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

≪アンケート内容に関して≫

福島市市長直轄組織危機管理室
電話 024-525-3793(直通)

≪LINE アンケート制度に関して≫

福島市政策調整部広聴広報課
電話024-563-7488(直通)